



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月26日

上場会社名 株式会社阿波銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8388 URL <https://www.awabank.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 福永 文久  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営統括部長 (氏名) 藤倉 誠司 (TEL) 088-623-3131  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月2日 配当支払開始予定日 —  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	56,955	△18.0	12,918	17.2	9,008	16.2
2023年3月期第3四半期	69,532	39.0	11,016	△7.3	7,750	△8.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 32,301百万円( — %) 2023年3月期第3四半期 △12,616百万円( — %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	221.35	—
2023年3月期第3四半期	187.93	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,928,874	307,810	7.8
2023年3月期	3,850,329	278,763	7.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 307,810百万円 2023年3月期 278,763百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	22.50	—	27.50	50.00
2024年3月期	—	35.00	—		
2024年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,500	△15.4	15,700	1.7	10,600	3.8	261.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	41,040,000株	2023年3月期	41,040,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	570,187株	2023年3月期	273,664株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	40,695,822株	2023年3月期3Q	41,238,677株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

※ 四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料につきましては、当第3四半期決算短信に添付しております。

【添付資料】

〔 目 次 〕

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(連結の範囲の重要な変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
3. 2024年3月期第3四半期決算説明資料	
(1) 損益状況(単体)	9
(2) 預金・預かり資産の状況(単体)	10
(3) 貸出金の状況(単体)	11
(4) 金融再生法ベースのカテゴリによる開示(単体)	12
(5) 時価のある有価証券の評価差額(連結)	13
(6) 自己資本比率(国内基準)	13

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
2. 比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
ただし、3.(4)金融再生法ベースのカテゴリによる開示の記載金額、比率については、単位未満を四捨五入しております。

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)の経営成績について、経常収益は、資金運用収益が増収となったものの、金融派生商品収益や株式等売却益が減収となったことなどから、前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)比125億76百万円減収の569億55百万円となりました。

一方、経常費用は、国債等債券売却損が減少したことなどから、前第3四半期連結累計期間比144億78百万円減少の440億36百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第3四半期連結累計期間比19億2百万円増益の129億18百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第3四半期連結累計期間比12億57百万円増益の90億8百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末(2023年12月31日)における財政状態について、総資産額は、前連結会計年度末(2023年3月31日)比785億円増加し、3兆9,288億円となりました。また、純資産額は、前連結会計年度末比290億円増加し、3,078億円となりました。

譲渡性預金を含めた預金は、個人預金が増加したものの、法人預金、公金預金が減少したことなどから、前連結会計年度末比579億円減少し、3兆3,226億円となりました。

貸出金は、地公体等向け貸出金が減少したものの、事業性貸出金や個人ローンが増加したことなどから、前連結会計年度末比827億円増加し、2兆2,550億円となりました。

有価証券は、市場動向を注視し、安定的な収益を確保するとともに機動的な運用に努めた結果、株式及び投資信託の増加を主因として前連結会計年度末比514億円増加し、9,868億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期(通期)の業績予想につきましては、2023年11月10日公表の数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	482,868	542,740
コールローン及び買入手形	140,894	17,554
買入金銭債権	817	464
有価証券	935,370	986,837
貸出金	2,172,312	2,255,093
外国為替	8,879	7,658
リース債権及びリース投資資産	30,057	31,879
その他資産	46,019	53,210
有形固定資産	38,438	38,460
無形固定資産	4,515	4,006
繰延税金資産	212	272
支払承諾見返	8,924	9,255
貸倒引当金	△18,981	△18,558
資産の部合計	3,850,329	3,928,874
<b>負債の部</b>		
預金	3,250,619	3,158,744
譲渡性預金	130,006	163,922
コールマネー及び売渡手形	—	58,509
債券貸借取引受入担保金	—	7,878
借入金	128,110	155,301
外国為替	2	3
社債	—	500
その他負債	40,016	42,851
賞与引当金	22	—
役員賞与引当金	50	33
役員退職慰労引当金	15	10
株式報酬引当金	290	280
睡眠預金払戻損失引当金	193	130
偶発損失引当金	1,314	1,357
繰延税金負債	9,454	19,767
再評価に係る繰延税金負債	2,545	2,515
支払承諾	8,924	9,255
負債の部合計	3,571,566	3,621,063

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
資本金	23,452	23,452
資本剰余金	20,106	20,106
利益剰余金	189,153	195,634
自己株式	△846	△1,540
株主資本合計	231,866	237,652
その他有価証券評価差額金	42,401	62,976
繰延ヘッジ損益	△297	2,421
土地再評価差額金	4,792	4,760
その他の包括利益累計額合計	46,896	70,158
純資産の部合計	278,763	307,810
負債及び純資産の部合計	3,850,329	3,928,874

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
経常収益	69,532	56,955
資金運用収益	32,349	33,717
(うち貸出金利息)	18,469	19,265
(うち有価証券利息配当金)	11,248	11,772
役務取引等収益	7,199	7,344
その他業務収益	14,591	12,819
その他経常収益	15,391	3,073
経常費用	58,515	44,036
資金調達費用	5,232	6,996
(うち預金利息)	590	701
役務取引等費用	927	923
その他業務費用	29,105	11,265
営業経費	22,106	23,128
その他経常費用	1,143	1,723
経常利益	11,016	12,918
特別利益	0	12
固定資産処分益	0	12
特別損失	343	443
固定資産処分損	81	61
減損損失	261	382
税金等調整前四半期純利益	10,673	12,487
法人税等	2,922	3,478
四半期純利益	7,750	9,008
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,750	9,008

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
四半期純利益	7,750	9,008
その他の包括利益	△20,367	23,292
その他有価証券評価差額金	△22,369	20,574
繰延ヘッジ損益	2,002	2,718
四半期包括利益	△12,616	32,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,616	32,301



### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

#### (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

#### (連結の範囲の重要な変更)

2023年7月12日付で、投資事業有限責任組合への出資、投資事業有限責任組合財産の運営・管理業務等を行う投資専門子会社「阿波銀キャピタル株式会社」を設立したことにより、第2四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。

#### (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

#### (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

##### 税金費用の処理

税金費用につきましては、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

また、一部の連結子会社の税金費用は、税引前四半期純利益に前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じることにより算定しております。

#### (追加情報)

##### (新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の連結財務諸表の重要な会計上の見積りに記載した内容から重要な変更はありません。

##### (役員報酬B I P信託)

当行は、中長期的な業績の向上と企業価値増大への貢献意識を高めることを目的とし、取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役である者を除く。)及び執行役員(取締役と併せて以下、「取締役等」という。)を対象に、「役員報酬B I P信託」による業績連動型株式報酬制度(以下、「本制度」という。)を導入しております。なお、2023年7月24日開催の取締役会決議に基づき、本制度の信託期間を2023年8月31日から2028年8月31日まで5年間延長いたしました。また、224百万円を追加拠出し、2023年8月に株式市場から当行株式112千株を取得いたしました。

##### 1. 取引の概要

当行が定める株式交付規程に基づき、取締役等に対し、業績及び役位に応じてポイントを付与し、そのポイントに応じた当行株式及びその換価処分金相当額の金銭を退任時に信託を通じて交付及び給付します。

2. 信託が保有する当行の株式に関する事項

- (1) 信託が保有する当行の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。
- (2) 信託における帳簿価額は、当第3四半期連結会計期間末 840 百万円（前連結会計年度末 648 百万円）であります。
- (3) 信託が保有する当行株式の株式数は、当第3四半期連結会計期間末 283 千株（前連結会計年度末 186 千株）であります。

## 3. 2024年3月期 第3四半期 決算説明資料

## (1) 損益状況(単体)

当第3四半期の業績について、コア業務純益は、前年同期に計上したアセットスワップ解約益の反動減によりその他業務利益が減益となったことなどから、前年同期比38億34百万円の減益となりました。

一方、経常利益及び四半期純利益は、有価証券関係損益が増益となったことなどから、それぞれ同22億49百万円増益の120億6百万円、同14億44百万円増益の83億29百万円となりました。

なお、2024年3月期通期の業績予想に対する進捗率は概ね計画通り推移しております。

	2024年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	2023年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	前年同期比 (A)-(B)	(単位:百万円) 2024年3月期 通期業績予想 (進捗率)
経常収益	43,687	56,980	△13,293	58,100 (75.1%)
業務粗利益(除く国債等債券関係損益)	32,086	35,093	△3,006	
資金利益	26,700	27,101	△401	
役員取引等利益	5,258	5,168	89	
その他業務利益 (除く国債等債券関係損益)	127	2,822	△2,695	
経費(臨時処理分を除く)	21,698	20,871	827	
実質業務純益 (業務純益(一般貸倒引当金繰入前))	10,511	△4,316	14,827	
コア業務純益	10,387	14,222	△3,834	14,800 (70.1%)
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	9,636	13,734	△4,098	
一般貸倒引当金繰入額①	△838	△297	△540	
業務純益	11,349	△4,019	15,368	
うち国債等債券関係損益②	123	△18,538	18,662	
臨時損益	656	13,775	△13,119	
不良債権処理額③	1,999	1,284	714	
個別貸倒引当金繰入額	1,810	1,141	668	
偶発損失引当金繰入額	43	66	△23	
その他の債権売却損等	145	76	69	
償却債権取立益④	895	257	638	
株式等関係損益⑤	1,725	14,973	△13,248	
その他の臨時損益	34	△171	205	
経常利益	12,006	9,756	2,249	15,400 (77.9%)
特別損益	△429	△341	△87	
四半期純利益	8,329	6,885	1,444	10,600 (78.5%)
有価証券関係損益(②+⑤)	1,849	△3,564	5,414	
実質与信費用(①+③-④)	265	729	△464	

(注) 2024年3月期通期業績予想は、2023年11月10日公表数値です。

## (2) 預金・預かり資産の状況(単体)

## ① 預金の残高

譲渡性預金を含めた預金の残高は、前年同期(2022年12月末)比で、個人預金及び公金預金が増加したものの、法人預金が減少したことから、同23億円の減少となりました。

	(単位:億円)			(参考)(単位:億円)	
	2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末
預 金 (A)	31,632	△ 43	△ 938	31,675	32,571
譲渡性預金 (B)	1,679	19	339	1,659	1,340
総 預 金 (A)+(B)	33,311	△ 23	△ 599	33,335	33,911
うち個人預金	21,028	84	293	20,944	20,734
うち法人預金	9,161	△ 201	△ 503	9,362	9,664
うち公金預金	2,665	56	△ 142	2,608	2,807

## ② 預かり資産の残高

預かり資産の残高は、個人年金保険等が前年同期比184億円、金融商品仲介業務における預かり資産残高が同683億円それぞれ増加しました。

	(単位:億円)			(参考)(単位:億円)	
	2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末
当行 個人年金保険等	2,588	184	148	2,403	2,439
金融商品仲介業務における預かり資産残高合計	9,179	683	1,281	8,495	7,897
野村証券(株)仲介口座(注1)	9,061	676	1,285	8,384	7,775
野村証券(株)以外の仲介口座(注2)	117	7	△ 3	110	121

(注1) 当行と野村証券(株)旧徳島支店からの移管口座の残高等を合算して記載しております。

(注2) 四国アライアンス証券(株)・大和証券(株)・(株)SBI証券を委託元とする金融商品仲介口座です。

## (3) 貸出金の状況(単体)

## ① 貸出金の残高

貸出金の残高は、一般貸出金が前年同期比1,041億円、個人ローンが住宅ローンを中心として同58億円それぞれ増加し、全体では同1,032億円の増加となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末
貸出金(末残)	22,514	1,032	817	21,482	21,696
一般貸出	17,328	1,041	881	16,287	16,447
地公体等	1,753	△ 67	△ 95	1,821	1,849
個人ローン	3,432	58	31	3,373	3,400
うち住宅ローン	3,185	51	28	3,133	3,157

## ② 中小企業等貸出金残高の状況

中小企業等貸出金残高は、お客さまへの積極的な資金供給に努めたことなどから、中小企業貸出金残高が前年同期比271億円、個人ローン残高が同58億円それぞれ増加し、全体では同330億円の増加となりました。

なお、中小企業等貸出金比率は、同2.32ポイント低下しましたが、80.20%と引き続き高い水準を維持しております。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末
中小企業等貸出金残高	18,058	330	140	17,728	17,918
中小企業貸出金残高	14,626	271	108	14,354	14,517
個人ローン残高	3,432	58	31	3,373	3,400
中小企業等貸出金比率	80.20%	△ 2.32	△ 2.38	82.52%	82.58%

## ③ 地域別貸出金の状況

地域別貸出金の状況は、徳島県内(前年同期比314億円)、関西地区(同58億円)、徳島県以外の中四国(同183億円)及び関東地区(同476億円)のいずれの地区においても増加となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末
徳島県内	12,695	314	231	12,381	12,464
関西地区	4,554	58	61	4,496	4,493
徳島県以外の中四国地区	2,043	183	108	1,859	1,934
関東地区	3,220	476	416	2,744	2,804
合計	22,514	1,032	817	21,482	21,696

## ④ 信用保証協会付融資の状況

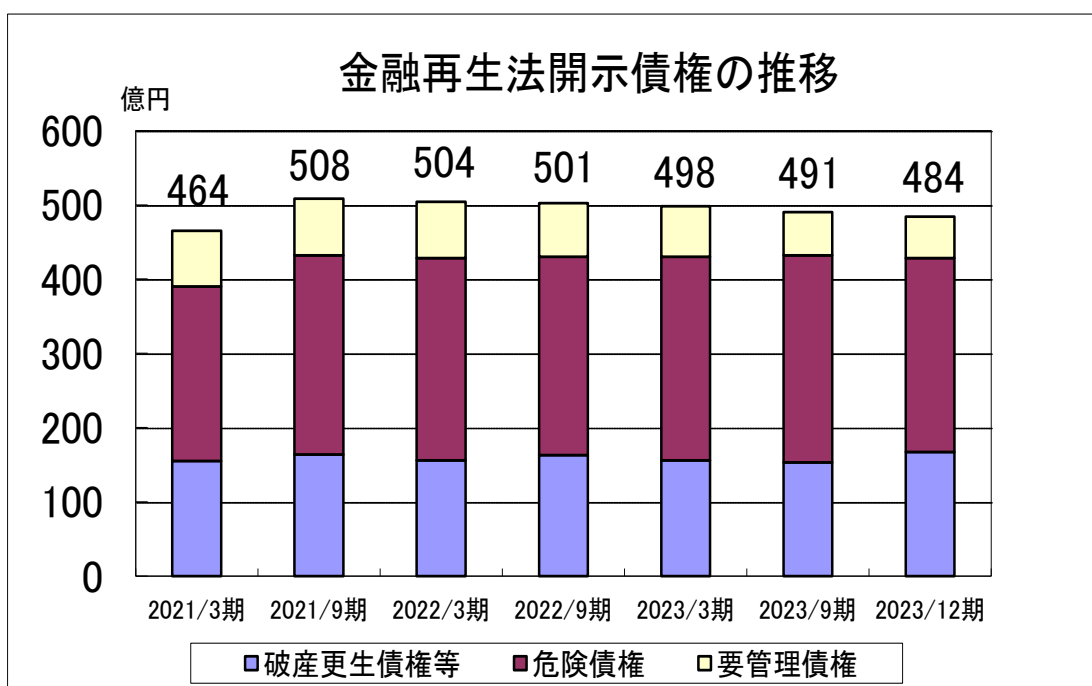
信用保証協会付融資残高は、前年同期比 97 億円減少増加し、2,593 億円となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末
信用保証協会付融資残高	2,593	△ 97	△ 141	2,691	2,735

## (4) 金融再生法ベースの категорияによる開示(単体)

開示債権合計額は、前年同期比 11 億円減少し、484 億円となりました。また、総与信残高に占める開示債権の比率は同 0.15 ポイント低下し、2.12%となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	167	9	11	158	156
危険債権	261	△ 4	△ 13	265	274
要管理債権	56	△ 15	△ 12	71	68
開示債権合計	484	△ 11	△ 14	495	498
正常債権	22,315	1,024	830	21,291	21,486
総与信残高	22,799	1,013	816	21,786	21,983
総与信残高比	2.12%	△ 0.15	△ 0.14	2.27%	2.26%



## (5) 時価のある有価証券の評価差額(連結)

「その他有価証券」の評価差額は、株式及び投資信託の上昇などにより前年同期比387億円増加し、919億円の評価益となりました。

(単位:億円)

(参考)(単位:億円)

	2023年12月末			2022年12月末		2023年3月末	
	2023年12月末	2022年12月末比	2023年3月末比	2022年12月末	2023年3月末	2022年12月末	2023年3月末
その他有価証券	919	387	295	532	624		
株式	866	257	247	609	618		
債券	△ 99	4	△ 73	△ 103	△ 26		
その他	152	125	121	27	31		

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、評価差額は連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. 有価証券のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。
3. なお、「満期保有目的の債券」及び「時価のある子会社・関連会社株式」の保有残高はございません。

## (6) 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率(国内基準)につきましては、現在集計中であり、計数が確定次第、別途お知らせいたします。

以 上